

大関のこども



坂井市立大関小学校

学校だより第34号

令和3年12月23日

HPアドレス



<http://www.ozeki.ed.jp>

80日間の2学期が終了しました。保護者の皆様、ありがとうございました！

12月20日(月)21日(火)の保護者会は、お忙しい中、学校にお越しくさきりありがとうございました。短い時間ではありましたが、お子様の2学期の成長ぶりについて保護者の皆様とお顔を合わせてお話しすることができたことを、大変嬉しく思います。寒い中、本当にありがとうございました。

さて本日、2学期の終業式を行いました。8月30日から始まった80日間の2学期、毎日、大関小学校に通い、学習や様々な行事への前向きな取組と日々重ねた努力に対して、155名全員の子どもたちを褒めました。そして、明日から始まる年末年始を含めた18日間の冬休みを、命を大切にしながら家族でゆっくり過ごしてほしいこと、1月11日(火)3学期の始業式には、新たな目標をもった大関っ子に会えることを楽しみにしていることを伝えました。

2学期を振り返りますと、コロナ禍の中、対応の変更を余儀なくされた毎日でしたが、運動会、自然教室、マラソン記録会、大関フェスティバルなどの学校行事や校外学習なども、工夫しながら実施することができました。また、残念なことに怪我をしてしまった児童もおりましたが、大きな事故もなく、全員が元気に学校生活を送ることができました。これも、保護者の皆様や地域の方々のご協力と温かいご支援のお陰であると心から感謝しております。本当にありがとうございました。

いよいよ明日より18日間の冬休みに入ります。年末年始の慌ただしい時期ではありますが、ご家族でゆっくりお過ごしいただき、ご家族にとって楽しい年末年始になりますことを心より願っております。そして、迎える新たな令和4年も、引き続きご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



2021年、「今年の漢字」5、6年生も考えました！！

2021

一年を振り返り世相を表現する「今年の漢字」、今年は「金」に決まりました。東京五輪で日本人選手が多数の「金」メダルをとったことなど、各界で金字塔が打ち立てられたことが理由でした。そこで、5、6年生にとって今年一年はどんな一年だったかを漢字一文字で表してもらいました。全体では「楽」が10名、「笑」「命」「友」が3名ずつで、他はほぼ同じ漢字はないという結果でした。子どもたちの一年が伝わってくる漢字一文字を、ここでいくつか紹介します。

「楽」：今、コロナで外に遊びに行っていないけど、たくさんの人としゃべれるようになったり、たくさんの経験ができ、小学校最後の1年間が一番楽しかったから。

「笑」：小学校最後のイベントをやったときに、どれも笑顔が多かった。とても印象に残った運動会は負けただけだけど、最後にはみんな笑顔になっていたから。

「命」：世界中みんながコロナに苦しみ、たくさんの人が命をなくしているから。

「変」：運動会や勉強のやり方など、色々な変化がある一年でした。

「考」：勉強のときや日常でも、いつも考えて動いていると思ったから。

「幸」：今年も来年も再来年もずーっと「幸」がおとずれるように願っているから。

「苦」：今年は身近なところまで新型コロナウイルスが来て、習い事や学校が全部なくなって苦しかったから。運動会も最後だったけど、開催できたけど、やっぱりどこかしばられて苦しかった。



児童
の作品

